



白髪・グレイヘアに関する 意識調査2023

2023年9月21日

(株)リクルート
ホットペッパービューティーアカデミー

※出版・印刷物・Web等へデータ転載される際には、
「(株)リクルート ホットペッパービューティーアカデミー 白髪・グレイヘアに関する意識調査2023」
と、明記していただきますようお願い申し上げます

サマリー編

白髪染めをしている人の割合は？①(SCR)	P.3
白髪染めをしている人の割合は？②(SCR)	P.4
白髪染めをしていない人の割合は？(SCR)	P.5
現在白髪でない人は、今後もし白髪になったらどうする？(SCR)	P.6
サロン染めと自宅染めの併用状況は？/併用者のサロン染めと自宅染めの割合は？	P.7
サロン探しの情報源/ネットで探す際の重視点は？	P.8
白髪が気になりだした/白髪染めを始めた/白髪染めを続ける年齢は？	P.9
現在実施している/やってみたい白髪対策は？	P.10
理美容室で白髪染めだけをオーダーするのは抵抗がある？	P.11
白髪染めにかけてもよい金額は？	P.12
白髪の男性/女性へのイメージは？	P.13
白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライト_認知率・実施率/認知経路は？	P.14
白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライト_実施理由/懸念点は？	P.15
“グレイヘア”のイメージは？	P.16
白髪がすてきな有名人は？	P.17
パートナーへのケア意向は？	P.18
【白髪調査】理美容室利用アップへのヒント	P.19

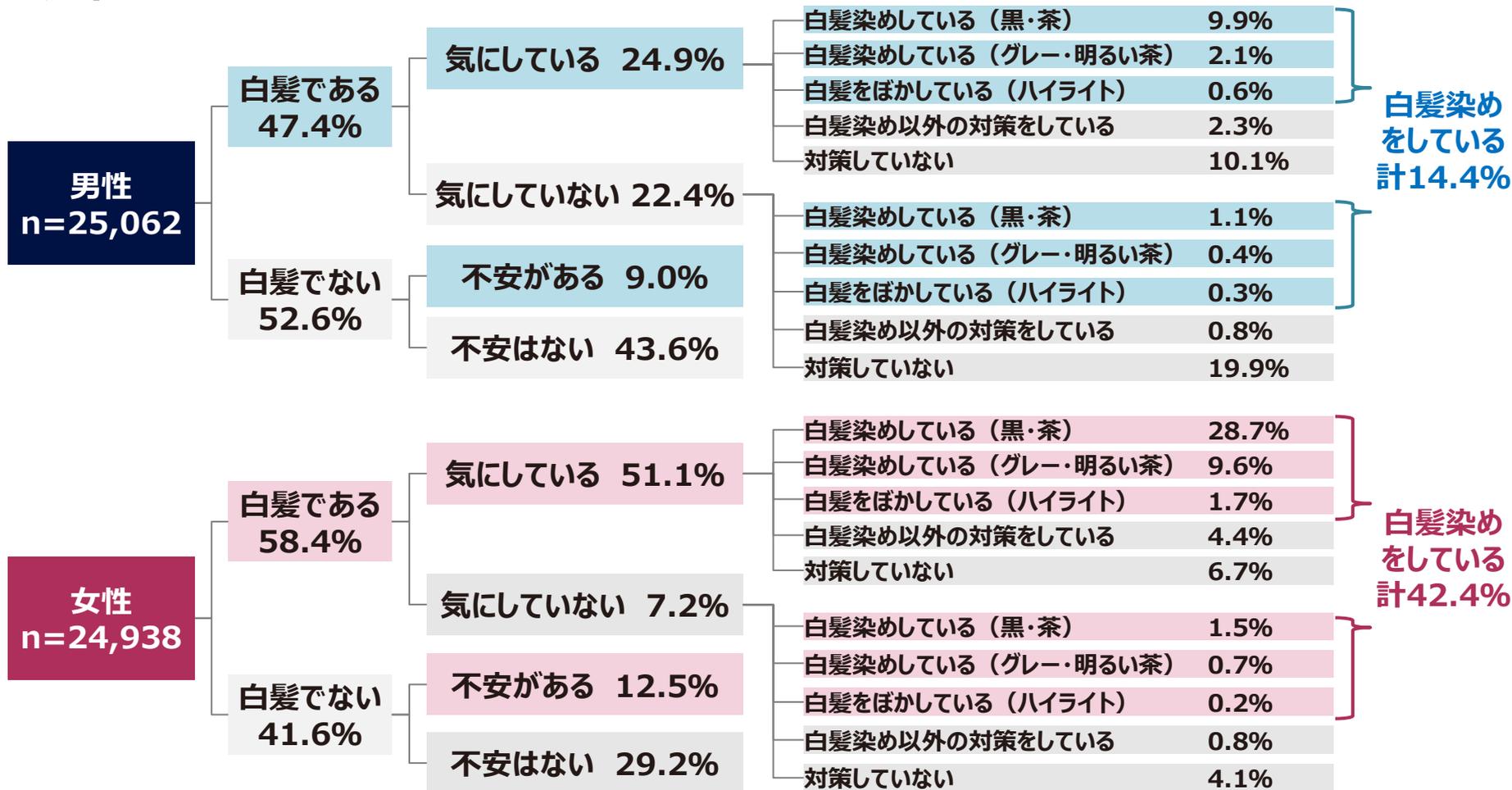


サマリー編 ～白髪調査～

※集計値は四捨五入により、単一回答における合計が、必ずしも 100.0%にならないことがある

A 白髪染めをしている人の割合は？①(SCR)

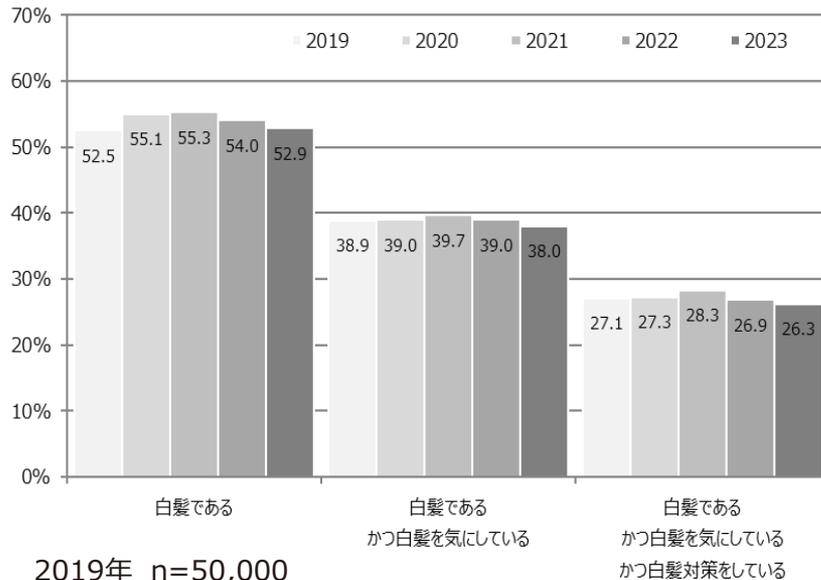
➤白髪の気になり度合いに関わらず、白髪染めをしている人の割合は男性14.4%、女性42.4%



A 白髪染めをしている人の割合は？ ②(SCR)

- 現在白髪の方は全体の過半数。気にしている人は全体の4割程度で、対策をしている人は全体の3割弱
- 現在白髪である人の割合や、その中で白髪を気にしたり対策したりする人の割合は、男性よりも女性の方が多い

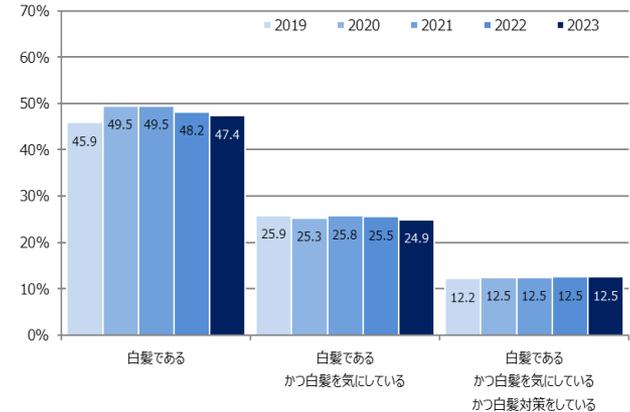
全体



2019年 n=50,000
 2020年 n=50,000
 2021年 n=50,000
 2022年 n=50,000
 2023年 n=50,000

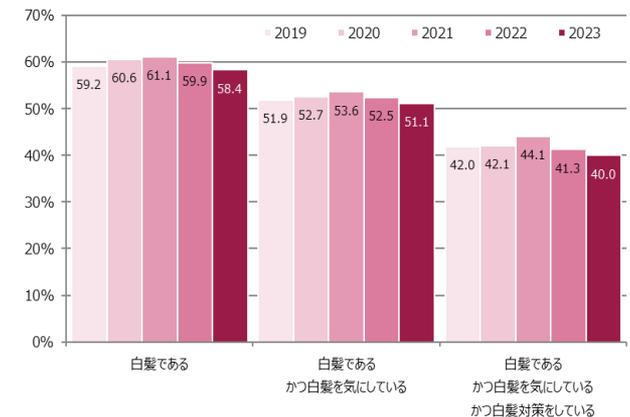
男性

2019年 n=25,004
 2020年 n=25,004
 2021年 n=25,004
 2022年 n=25,062
 2023年 n=25,062



女性

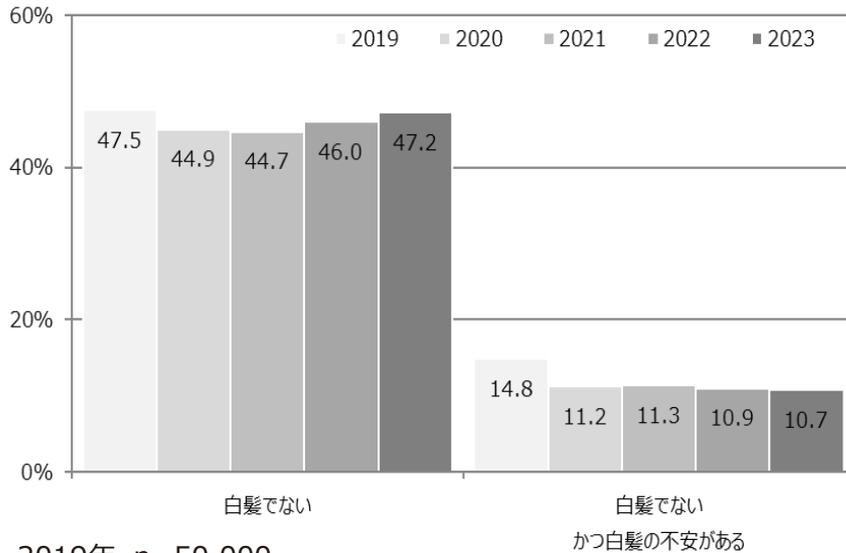
2019年 n=24,996
 2020年 n=24,996
 2021年 n=24,996
 2022年 n=24,938
 2023年 n=24,938



A 白髪染めをしていない人の割合は？(SCR)

- 現在白髪ではないものの将来白髪になることへの不安を抱えている人は全体の10.7%で、2020年からほぼ横ばい
- 男性よりも女性の方が将来の不安を抱えている人の割合が多い

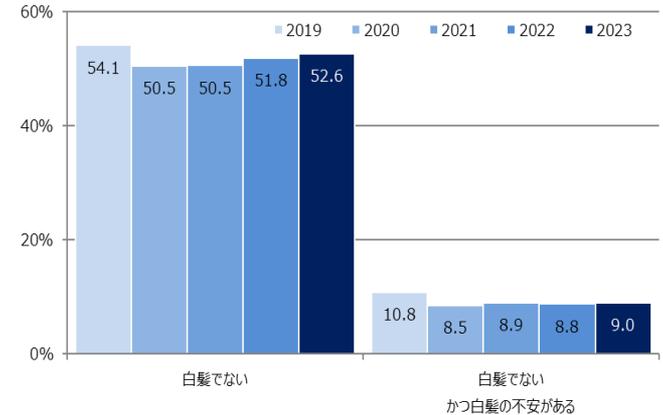
全体



2019年 n=50,000
 2020年 n=50,000
 2021年 n=50,000
 2022年 n=50,000
 2023年 n=50,000

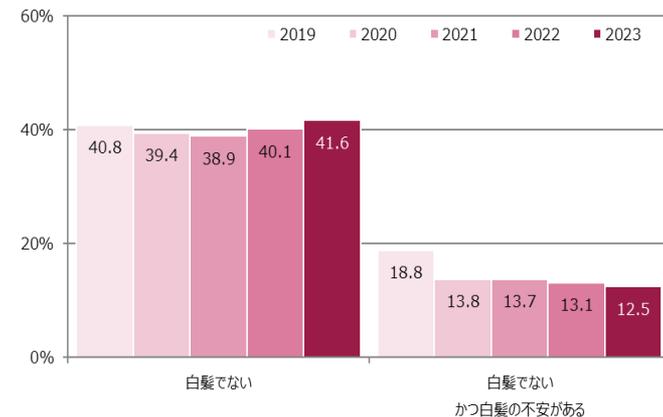
男性

2019年 n=25,004
 2020年 n=25,004
 2021年 n=25,004
 2022年 n=25,062
 2023年 n=25,062



女性

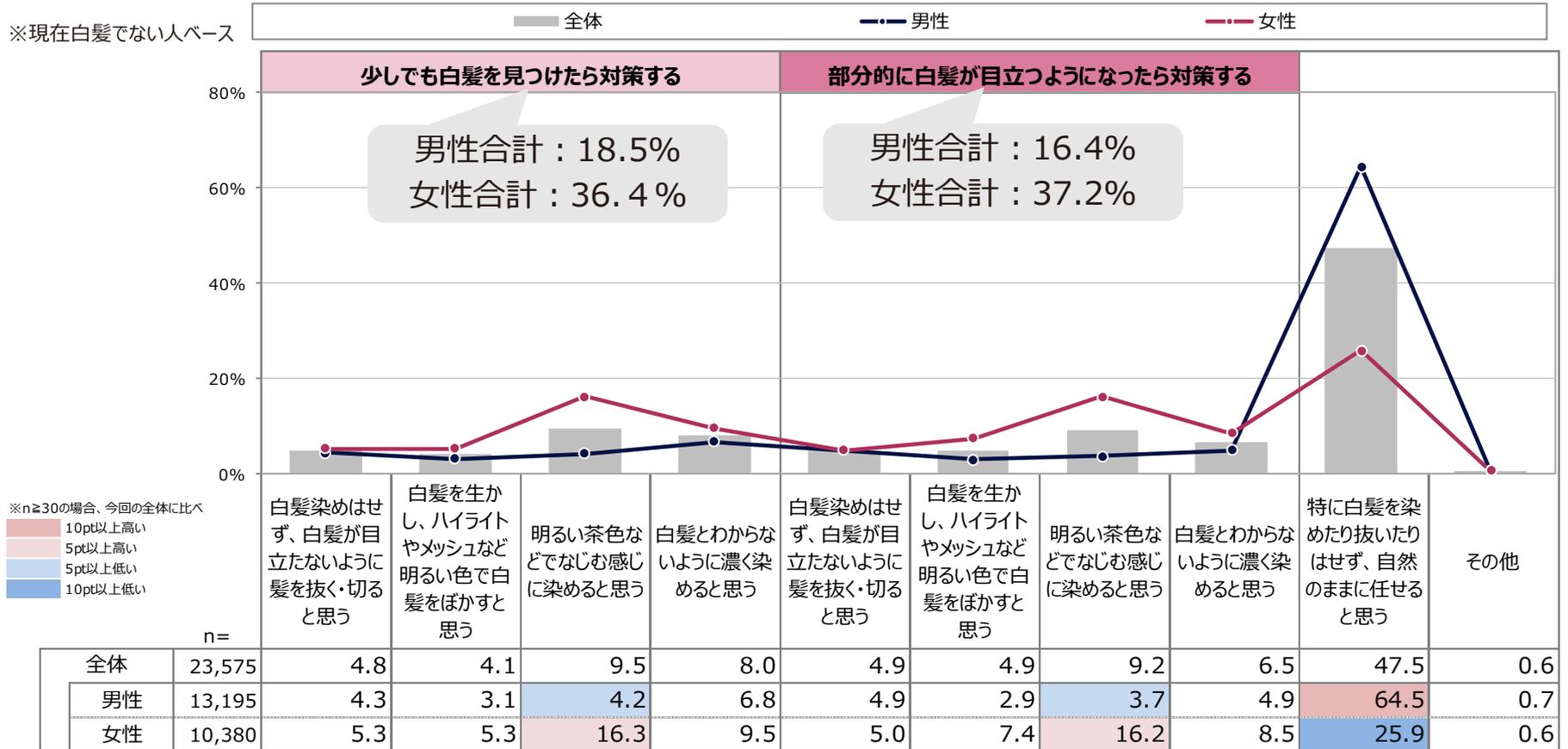
2019年 n=24,996
 2020年 n=24,996
 2021年 n=24,996
 2022年 n=24,938
 2023年 n=24,938



A 現在白髪でない人は、今後もし白髪になったらどうする？（SCR）

- 現在白髪でない人がもしも白髪になった場合、女性の7割半ばは何かしらの対策を行う。対策としては「明るい茶色などでなじむ感じに染める」が多い
- 男性は女性よりも対策意向が低く、「自然のままに任せる」が6割半ばと多数派

※現在白髪でない人ベース



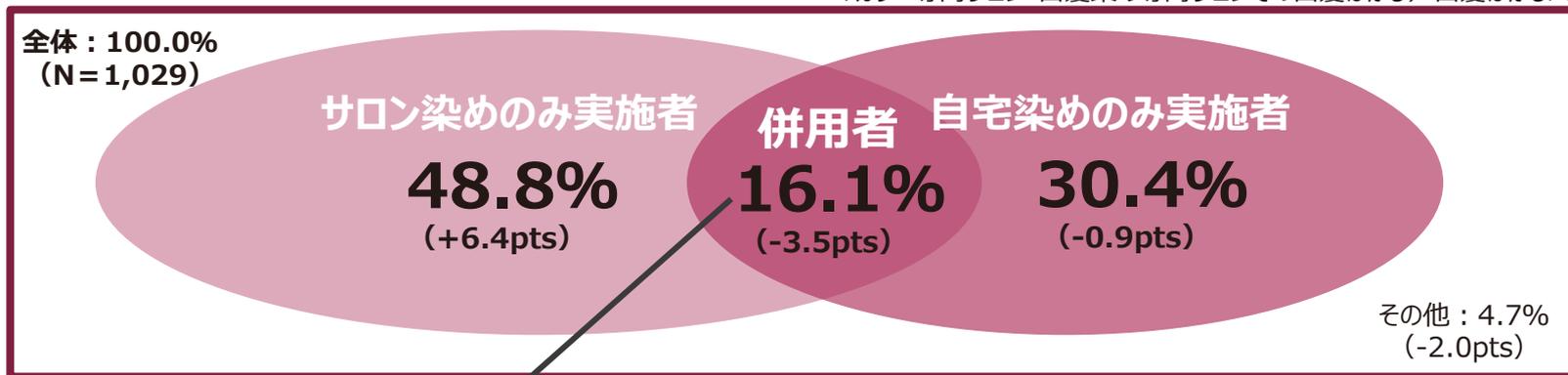


サロン染めと自宅染めの併用状況は？ / 併用者のサロン染めと自宅染めの割合は？

- 本調査対象者のうち、サロン染めと自宅染めの併用者は約1割半ば。コロナ影響の弱まりを受けてか、サロン染めのみ実施者が昨年から増加した
- 併用者における内訳を見ると、サロン染めより自宅染めの比率が高い

■ サロン染めと自宅染めの併用状況

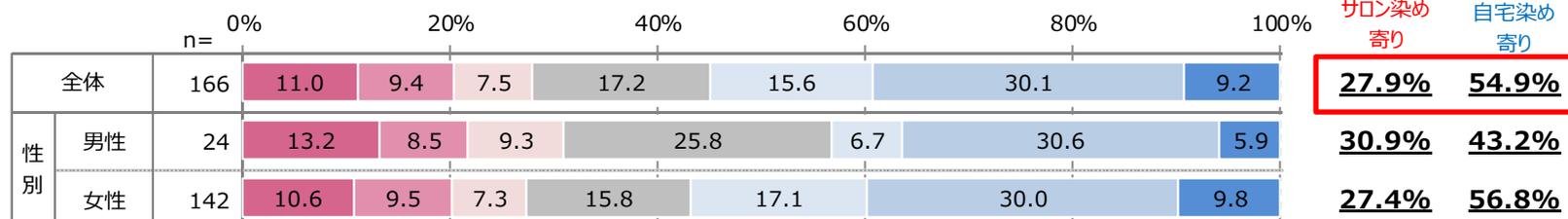
【サロン染め】…「美容室・理容室での白髪ぼかし／白髪ぼかしハイライト」もしくは「カラー専門サロン・白髪染め専門サロンでの白髪ぼかし／白髪ぼかしハイライト」



※カッコ内スコアは22年からの差分

■ 併用者におけるサロン染めと自宅染めの比率

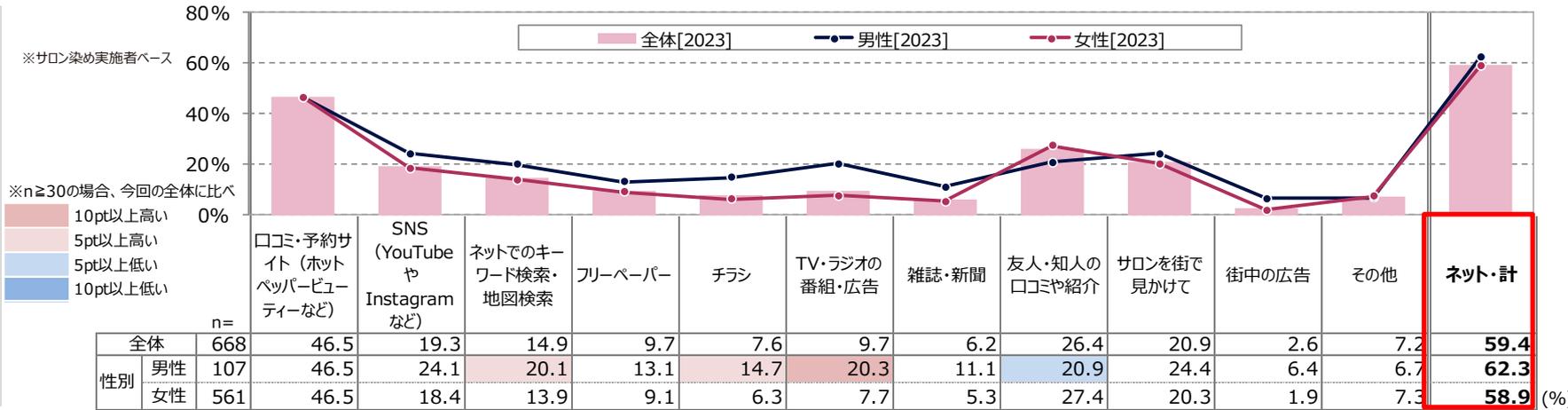
- サロン染め：自宅染め = 9:1くらい
- サロン染め：自宅染め = 7~8:2~3くらい
- サロン染め：自宅染め = 6:4くらい
- サロン染め：自宅染め = 5:5くらい
- サロン染め：自宅染め = 4:6くらい
- サロン染め：自宅染め = 2~3:7~8くらい
- サロン染め：自宅染め = 1:9くらい



A サロン探しの情報源/ネットで探す際の重視点は？

- サロン探しの情報源としてネットを利用するのは全体で6割程度
- ネットで探す際、女性の方が多くのことを重視しているが、男女ともに「料金のリーズナブルさ」が上位重視点
- 女性には、店内の雰囲気の良いさを訴求できると選ばれる可能性が高まりそう

情報源



ネットで探す際の重視点

男性 (n=67)

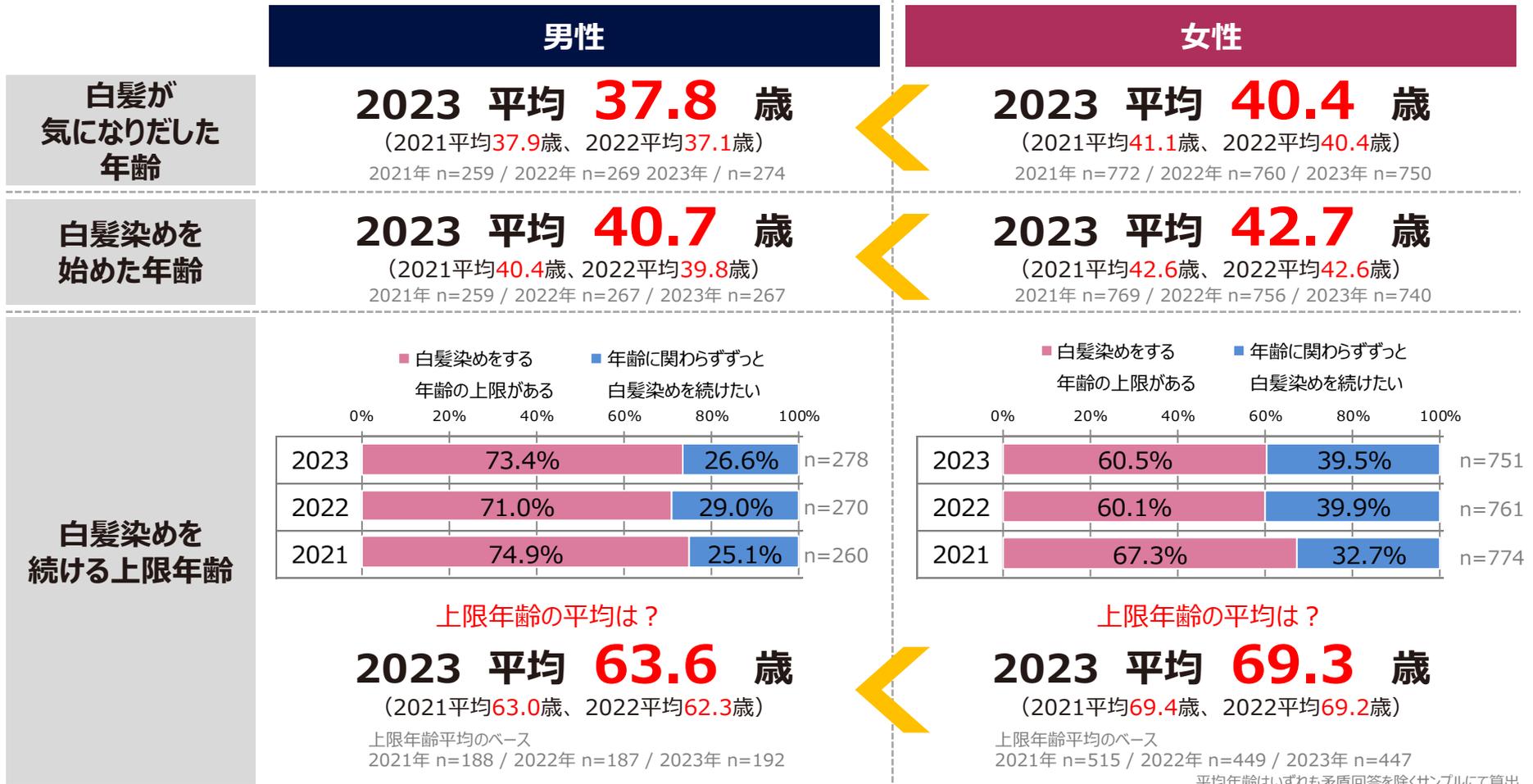
1	料金がリーズナブルである	44.5%
2	ネットの口コミが良い	44.1%
3	(白髪染めの) デザイン・写真が多い	35.7%
4	自宅から近い	34.5%
5	ネット予約できる	31.5%
6	(白髪染めの) デザイン・写真が素敵だ、やってみたい	31.1%
7	料金が明確である	29.7%

女性 (n=330)

1	自宅から近い	55.1%
2	料金がリーズナブルである	53.6%
3	料金が明確である	52.6%
4	ネット予約できる	48.9%
5	ネットの口コミが良い	43.7%
6	店内の雰囲気が良さそう	43.5%
7	初回割引クーポンがある	26.2%

A 白髪が気になりだした/白髪染めを始めた/白髪染めを続ける年齢は？

➤ 白髪が気になりだした年齢や、白髪染めを始めた年齢、白髪染めを続ける上限年齢は、総じて男性より女性の方が高い

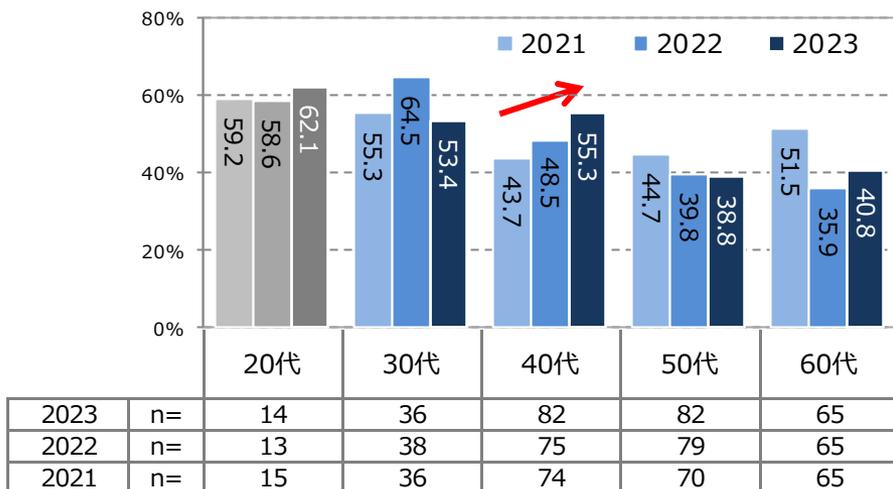


A 理美容室で白髪染めだけをオーダーするのは抵抗がある？

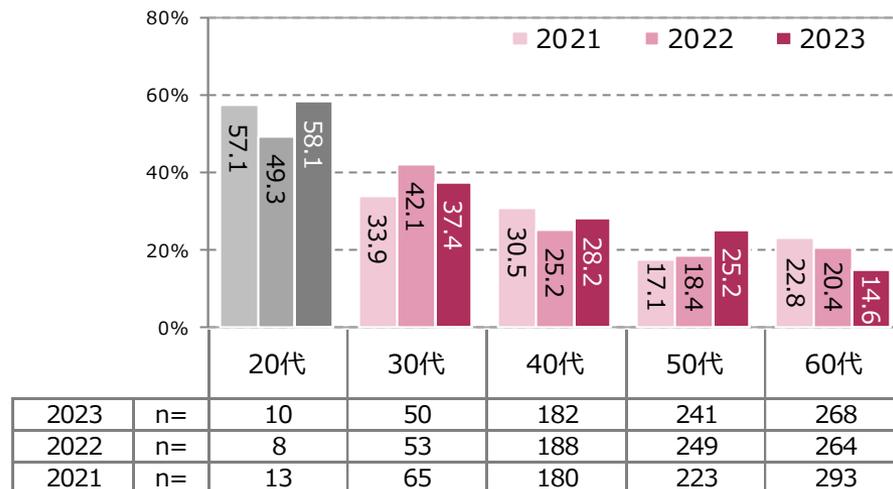
- 男性の方が女性よりも抵抗感が強い。また、男女とも年代があがるにつれ抵抗感は弱まる様子
- 直近3年の動きをみると、男性40代で抵抗感が強まっている傾向

理美容室で「白髪染め」だけのオーダーはしづらい (TOP2スコア)

男性



女性



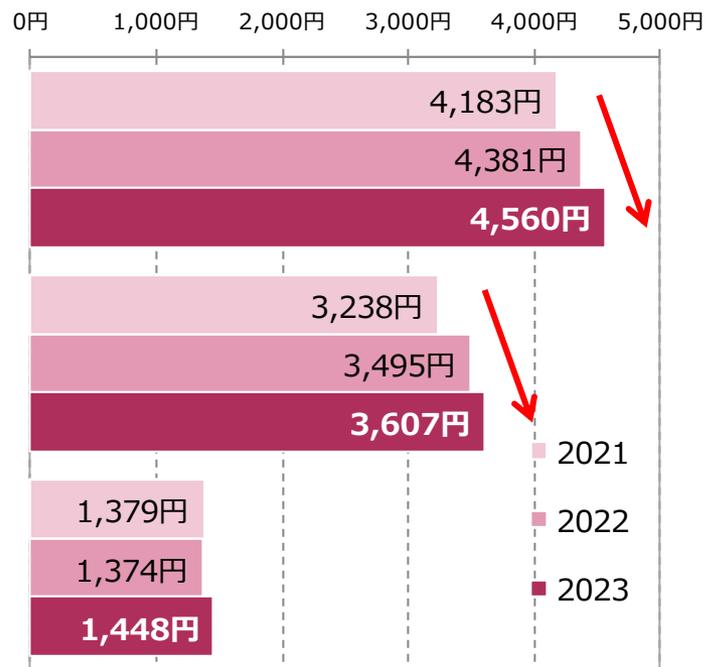
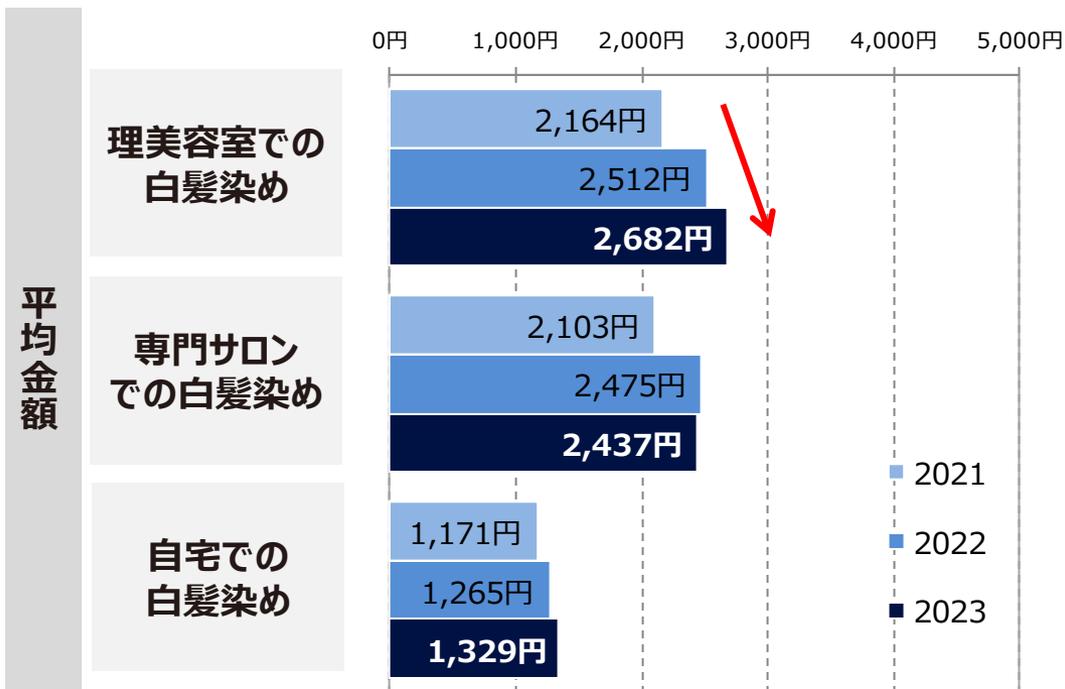
※男女いずれも20代は「n<30」のため、参考値

A 白髪染めにかけてもよい金額は？

- 白髪染めにかけてもよい金額は、理美容室・専門サロンでは男性平均2,500円前後、女性平均3,000～4,000円程度。自宅では男女共に平均1,000円強
- 男性の理美容室での白髪染め、女性の理美容室・専門サロンにかけてもよい金額は直近3年で増加傾向

男性

女性



2021年 n=260 / 2022年 n=270 / 2023年 n=278

2021年 n=774 / 2022年 n=761 / 2023年 n=751

A 白髪の男性/女性へのイメージは？

↑ 前回比5pt以上アップ
↓ 前回比5pt以上ダウン

- 白髪の男性に対して、男性視点では「老けてみえる」というネガティブイメージが最も強いが、女性視点では「自然体」というポジティブなイメージが最も強い
- 白髪の女性に対して、男性視点ではネガティブイメージが依然強め。女性視点では「自然体」イメージが21年と同程度へ戻ったが、その他は昨年から大きな変化はなし

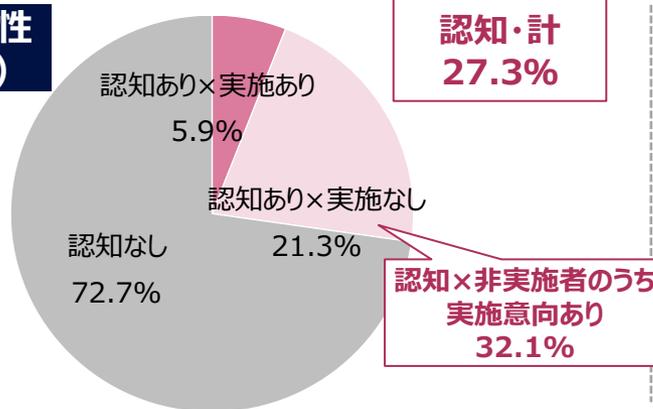
		男性			女性					
イメージ	n=	2023	2022	2021	n=	2023	2022	2021		
		278	270	260		751	761	774		
白髪の男性へのイメージ	1	老けてみえる	60.5%	64.7%	61.5%	1	自然体である	44.4%	45.8%	46.6%
	2	疲れてみえる	25.0%	24.9%	24.7%	2	老けてみえる	40.5%	37.4%	43.5%
	3	自然体である	21.8%	21.4%	27.3%	3	落ち着いた	21.9%	23.8%	22.8%
	4	落ち着いた	14.1%	13.9%	12.5%	4	シンプル、飾らない	19.1%	24.1%	23.9%
	5	地味	10.6%	11.3%	12.6%	5	疲れてみえる	11.4%	11.4%	13.7%
白髪の女性へのイメージ	1	老けてみえる	64.9%	66.6%	66.6%	1	老けてみえる	66.4%	64.2%	70.3%
	2	疲れてみえる	28.3%	29.5%	30.7%	2	自然体である	33.9%	28.7%	33.0%
	3	自然体である	14.4%	15.1%	17.7%	3	疲れてみえる	28.3%	28.3%	32.5%
	4	身なりに手を抜いている	12.2%	13.5%	13.8%	4	地味	15.5%	16.2%	18.8%
	5	地味	11.9%	15.2%	14.7%	5	シンプル、飾らない	15.2%	18.9%	19.1%

A 白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライト_認知率・実施率/認知経路は？

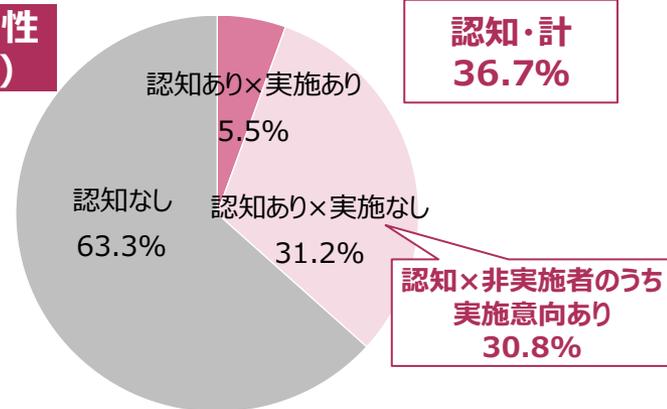
➤ 白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライトの認知がある人は3割程度で、女性が男性を上回る。認知経路としては「美容室でおすすめされた」が最も高い。男性の方がTV、雑誌の特集経路での認知が多いのが特徴である

認知率・実施率

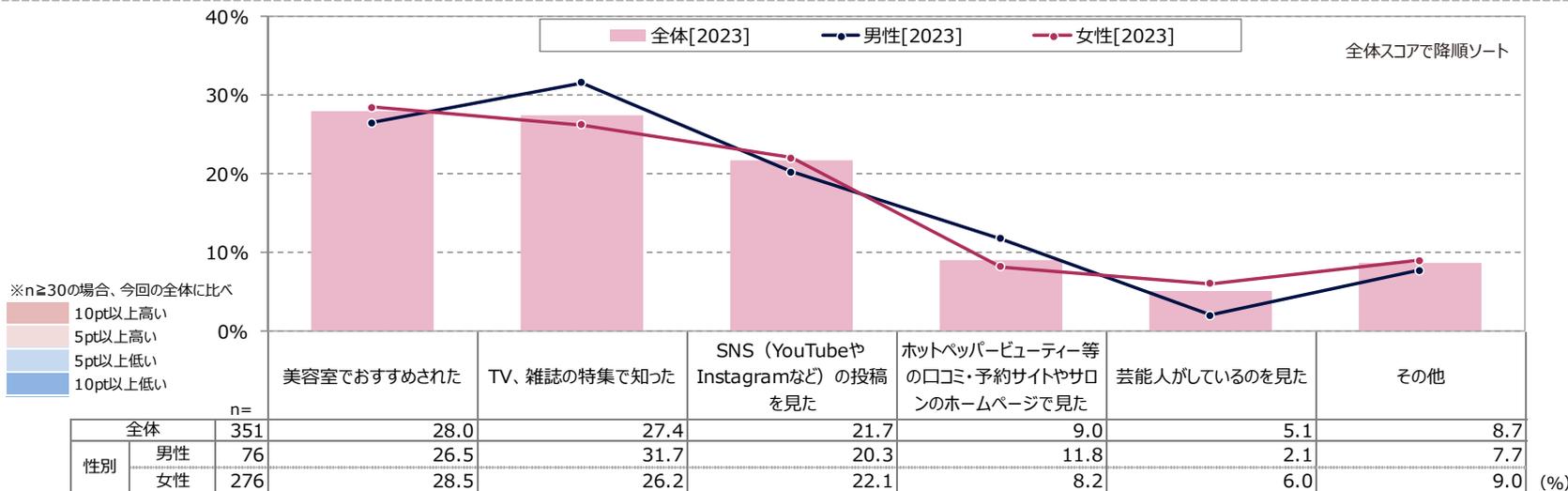
2023年男性
(n=278)



2023年女性
(n=751)



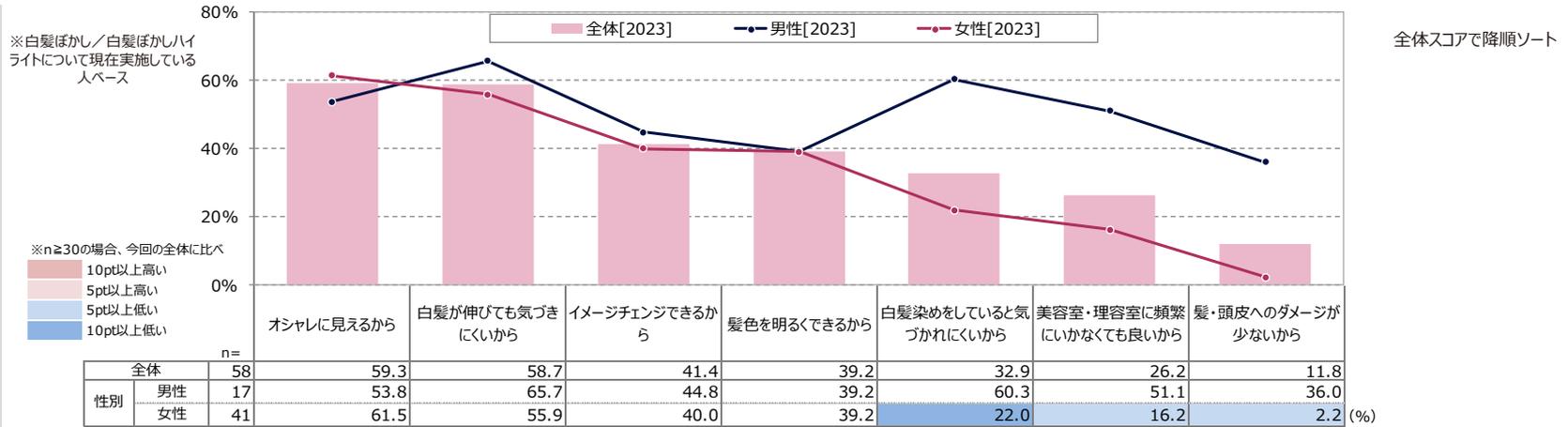
認知経路



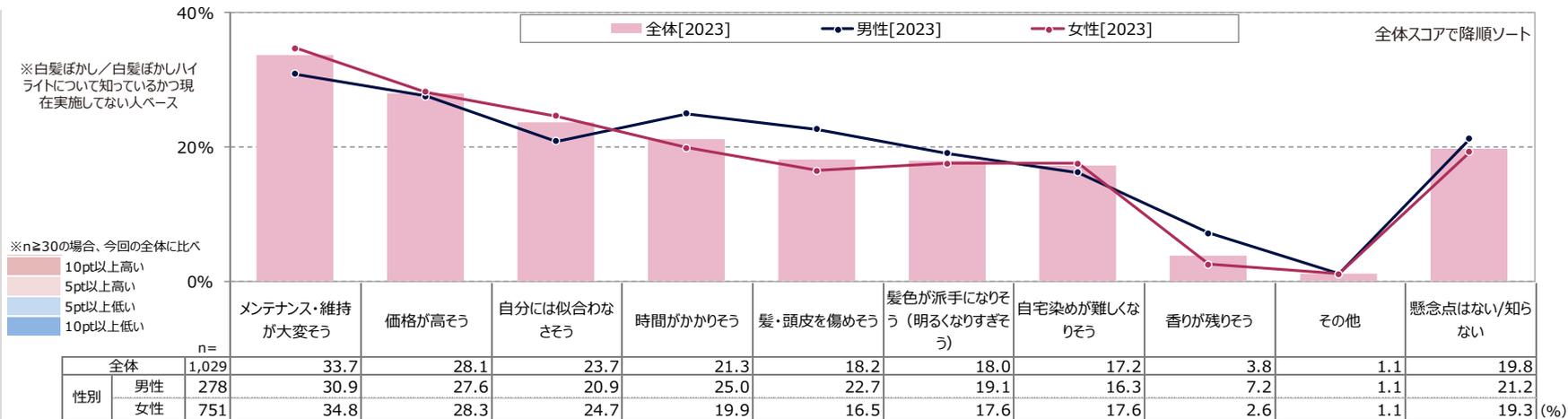
A 白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライト_実施理由/懸念点は？

- 実施理由としては「オシャレに見えるから」が最大の理由
- 認知しており実施していない人の懸念点としては「メンテナンスが大変」「価格の高さ」などが上位

実施している理由



懸念点

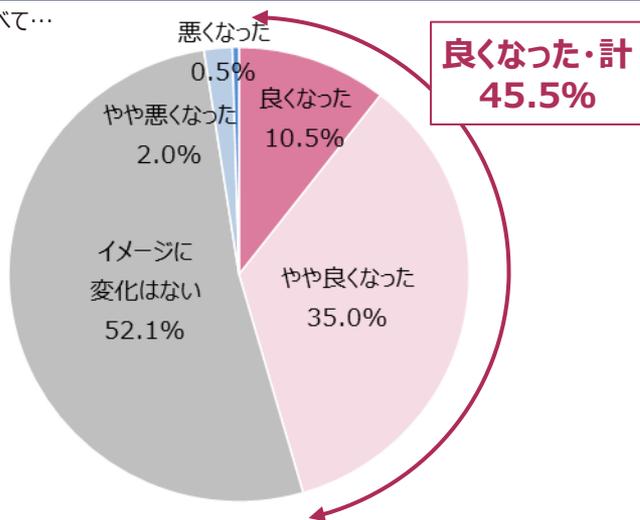


A “グレイヘア”のイメージは？

- 5～10年前と比べて白髪・グレイヘアのイメージが「良くなった」との回答は、男性で4割強、女性では5割強
- 白髪染めをやめてグレイヘアにしてみたい人は男女ともに4割程

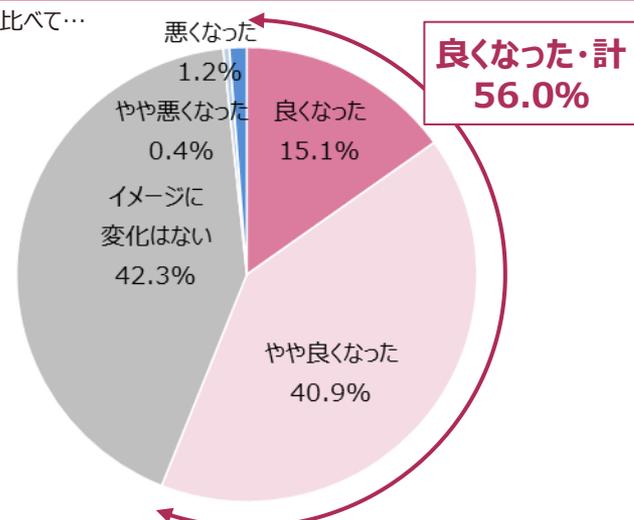
2023年 男性 (n=278)

5～10年前と比べて…



2023年 女性 (n=751)

5～10年前と比べて…



“白髪・グレイヘアの人”に対するイメージ変化

“グレイヘア”への意識

	年	n	イメージ変化		
			■ そう思う	■ どちらともいえない	■ そう思わない
グレイヘアもすてきたと思う	2021	260	46.9%	36.7%	16.4%
	2022	270	45.4%	38.5%	16.1%
	2023	278	41.4%	41.5%	17.1%
いつかは、白髪染めをやめてグレイヘアにしてみたいと思う	2021	260	43.5%	36.6%	19.9%
	2022	270	44.4%	33.3%	22.3%
	2023	278	41.3%	38.0%	20.7%

	年	n	イメージ変化		
			■ そう思う	■ どちらともいえない	■ そう思わない
グレイヘアもすてきたと思う	2021	774	51.5%	32.9%	15.6%
	2022	761	56.3%	28.8%	14.9%
	2023	751	52.9%	29.0%	18.1%
いつかは、白髪染めをやめてグレイヘアにしてみたいと思う	2021	774	48.4%	27.4%	24.2%
	2022	761	43.9%	25.8%	30.3%
	2023	751	43.6%	28.4%	28.0%

- 男性有名人・女性有名人ともにトップは50代ながらグレイヘアの印象が強い吉川晃司と近藤サト
- 直近3年では、男性で岩城滉一、高田純次、佐藤浩市が増加傾向にある

全体

白髪がすてきな男性有名人

		2023	2022	2021
n=		1,029	1,031	1,034
1	吉川晃司（57歳） ↑	22.7%	14.5%	21.7%
2	岩城滉一（72歳）	12.6%	12.5%	11.8%
3	高田純次（76歳）	6.8%	4.9%	4.8%
4	舘ひろし（73歳）	4.9%	8.2%	9.1%
5	佐藤浩市（62歳）	3.2%	0.9%	0.3%

<6位以下>

- 玉置浩二
- 神田正輝
- 渡部篤郎
- 木村拓哉
- 松重豊
- イチロー
- 小泉純一郎
- 陣内孝則
- 北大路欣也・・・など

白髪がすてきな女性有名人

		2023	2022	2021
n=		1,029	1,031	1,034
1	近藤サト（55歳）	19.6%	24.3%	25.8%
2	草笛光子（89歳）	18.3%	15.0%	17.9%
3	中尾ミ江（77歳）	9.4%	5.9%	7.5%
4	手塚理美（62歳）	3.5%	1.4%	1.8%
5	結城アンナ（67歳）	1.7%	2.1%	4.1%

<6位以下>

- 佐伯チズ
- ……など

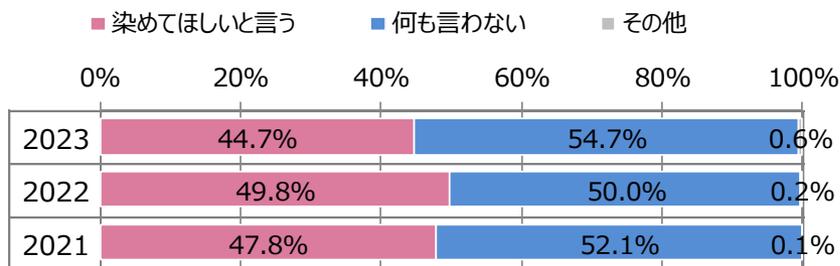
A パートナーへのケア意向は？

↑ 前回比5pt以上アップ
↓ 前回比5pt以上ダウン

- 男性は「本人の自由だと思うので何も言わない」が昨年より増加
- 女性は「何も言わない」が約8割と男性よりも多く、多数派である

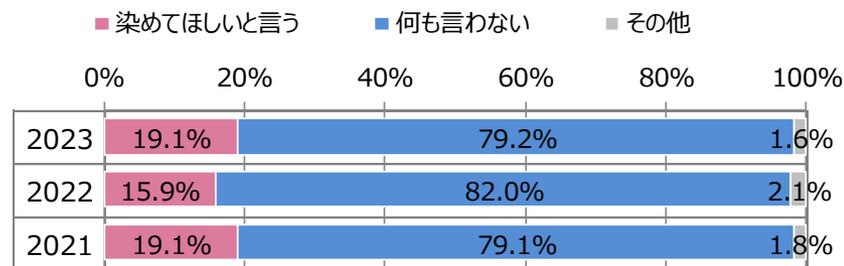
パートナーへのケア意向

男性



	n=	2023	2022	2021
		278	270	260
1 本人の自由だと思うので何も言わない		33.9% ↑	28.3%	27.2%
2 若々しくてほしいので、染めてほしいと言う		30.0%	30.2%	31.0%
3 すてきでいてほしいので、染めてほしいと言う		14.7% ↓	19.7%	16.9%
4 染めてほしいと思うが、傷つけないので何も言わない		9.0%	5.5%	9.0%
5 すでに染めているので、何も言わない		5.2%	8.1%	8.7%

女性



	n=	2023	2022	2021
		751	761	774
1 本人の自由だと思うので何も言わない		46.6%	48.7%	49.3%
2 そのままですてきであれば、何も言わない		12.6%	10.8%	12.1%
3 若々しくてほしいので、染めてほしいと言う		11.0%	11.4%	13.4%
4 特に気にならないので、何も言わない		10.4% ↓	16.5%	8.6%
5 すてきでいてほしいので、染めてほしいと言う		8.1%	4.5%	5.8%

理美容室利用
アップへのヒント

男性

女性

➤ 白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライトの懸念払しょく

- ✓ 白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライトの実施者は「白髪が伸びても気づきにくい」ことを強くメリットに感じている
- ✓ その一方で白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライトの懸念点の1位は「メンテナンス・維持が大変そう」
- ✓ 白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライトの「伸びても気づきにくい」というメリットを、維持の手間を懸念している人に訴求することができれば、技術的観点から自宅では実施できない（しづらい）白髪ぼかし/白髪ぼかしハイライトでの理美容室利用を促進できる可能性がある

女性

➤ ヘッドスパなど、サロンならではのサービスで利用きっかけを作る

- ✓ 理美容室で白髪染めだけをオーダーすることに対しては、女性30-40代で3割ほどは抵抗感を抱いている
- ✓ 現在実施していないがやってみたい白髪対策の上位には、「美容室・理容室や専門サロンでのヘッドスパ」がある
- ✓ 「ヘッドスパ」などのサロンならではのサービスを提案することで、利用メニューの選択肢を広げられれば、理美容室で白髪染めだけのオーダーに抵抗を感じている人のバリエーションを取り除き、理美容室利用を促進できる可能性がある